

三菱電機 設備用パッケージエアコン 別売部品 高静圧モーター ^{形名} PAC-CW73MR

取付説明書(販売店・工事店様用)

もくじ ペーシ
安全のために必ず守ること2
1. 使用部品5
1-1. 同梱部品5
1-2. 製品運搬と開梱時のお願い5
2. 使用箇所 (取付作業の概要)
2-1. 使用部品の取付位置6
3. 取付け・電気工事7
3-1. 取付前の準備7
3-2. 取付け・配線方法8
4. 取付け・電気工事後の確認12
4-1. 取付け・電気工事のチェックリスト 12
5. 試運転13
5-1. 試運転の方法
5-1-1. 運転13
5-2. 試運転中の確認事項
6. お客様への説明14

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい取付作業が必要です。取付作業の前に、この説明書を必ずお読みください。

- 「取付説明書」は大切に保管してください。
- お客様ご自身では、取付けないでください。(安全や機能の確保ができません。)
- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

- この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り付けてください。
- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

A

警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うおそれのあるもの



取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う、または物的損害が発生するおそれのあるもの

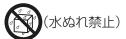
図記号の意味は次のとおりです。



一般禁止)



(接触禁止)





(ぬれ手禁止)



(一般指示)

- お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。



警告

電気配線工事は、法令に基づく資格のある電気工事業者に依頼し、「第一種電気工事士」 の資格を有する者が行う。(第二種電気工事士は電気工事士法で認められた範囲のみ対 応可)

一般事項



警告

改造はしないこと。

◆けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

運転中および運転停止直後の電気部品 に素手で触れないこと。

◆火傷・感電のおそれあり。



接触禁止

電気部品に水をかけないこと。

◆ ショート・漏電・感電・故障・発煙・発 火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、ス イッチ・ボタンを操作したりしないこと。

・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

掃除・整備・点検時は、運転を停止して、すべての関連ユニットの主電源を 切ること。

◆けが・感電のおそれあり。



指示を 実行

異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源スイッチを切ること。

お買い上げの販売店・お客様相談窓口に 連絡すること。



◆異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。

指示を 実行

端子箱や制御箱のカバーまたはパネル を取り付けること。

• ほこり・水による感電・発煙・発火・火 災のおそれあり。



指示を 実行

҈∖注意

パネルやガードを外したまま運転しな いこと。

- ・回転機器に触れると、巻込まれてけがの おそれあり。
- 高電圧部に触れると、感電のおそれあ



高温部に触れると、火傷のおそれあり。

運転停止後、すぐにユニットの電源を 切らないこと。

- ・運転停止から5分以上待つこと。
- ユニットが故障し、水漏れにより家財が ぬれるおそれあり。



部品端面・ファンや熱交換器のフィン 表面を素手で触れないこと。

けがのおそれあり。



作業する場合は保護具を身に付けるこ

けがのおそれあり。



指示を 実行

運搬・取付作業をするときに



20kg 以上の製品の運搬は、1 人でし ないこと。

けがのおそれあり。



取付作業をするときに



梱包材は破棄すること。

◆窒息事故のおそれあり。



指示を 実行

販売店または専門業者が取付説明書に 従って取付作業を行うこと。

けが・感電・故障・火災のおそれあり。



指示を 実行

電気工事をするときに



警告

配線に外力や張力が伝わらないように すること。

◆ 伝わった場合、発熱・断線・発煙・発 火・火災のおそれあり。



実行

端子接続部に配線の外力や張力が伝わ らないように固定すること。

◆発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれ あり。



実行

配線端子のねじは規定のトルクで締め ること。

• ねじ緩み・接触不良により発煙・発火・ 火災のおそれあり。



実行

電気工事をする前に、主電源を切るこ

けが・感電のおそれあり。



指示を 実行

電気工事は、第一種電気工事士の資格 所持者が以下に従って行うこと。

- + 電気設備に関する技術基準
- 内線規程
- 取付説明書



指示を 実行

・施工不備があると、感電・故障・発煙・ 発火・火災のおそれあり。

電気配線には所定の配線を用い専用回路を使用すること。

◆電源回路容量不足や施工不備があると、 感電・故障・発煙・発火・火災のおそ れあり。



指示を 実行

移設・修理をするときに



警告

分解・改造はしないこと。移設・修理 は販売店・専門業者に依頼すること。

冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災の おそれあり。



WT09751X03

4

1. 使用部品

1-1. 同梱部品

本製品には下記部品が同梱されていますので取付前に確認してください。

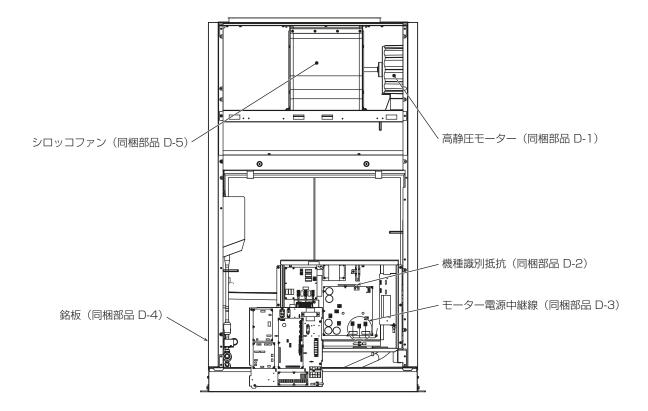
No.	D-1	D-2	D-3	D-4	D-5
品名	高静圧モーター	機種識別抵抗	モーター電源中継線	銘板	シロッコファン
形状	(3.4kW)	配線色:白		標準仕様変更銘板	
個数	1	1	1	1	1

1-2. 製品運搬と開梱時のお願い

同梱部品に不足がないか、取り出して確認をお願いします。

2. 使用箇所 (取付作業の概要)

2-1. 使用部品の取付位置



3. 取付け・電気

取付作業全般に対して守っていただきたいこと。



ぬれた手で電気部品に触れたり、ス イッチ・ボタンを操作したりしないこ

• 感電・故障・発煙・発火・火災のおそれ



部品端面・ファンや熱交換器のフィン 表面を素手で触れないこと。

けがのおそれあり。



20kg 以上の製品の運搬は、1 人でし ないこと。

けがのおそれあり。



電気工事全般に対して守っていただきたいこと。



配線に外力や張力が伝わらないように すること。

◆ 伝わった場合、発熱・断線・発煙・発 火・火災のおそれあり。



指示を 実行

配線端子のねじは規定のトルクで締め ること。

◆ねじ緩み・接触不良により発煙・発火・ 火災のおそれあり。



指示を 実行

端子接続部に配線の外力や張力が伝わ らないように固定すること。

◆発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれ あり。

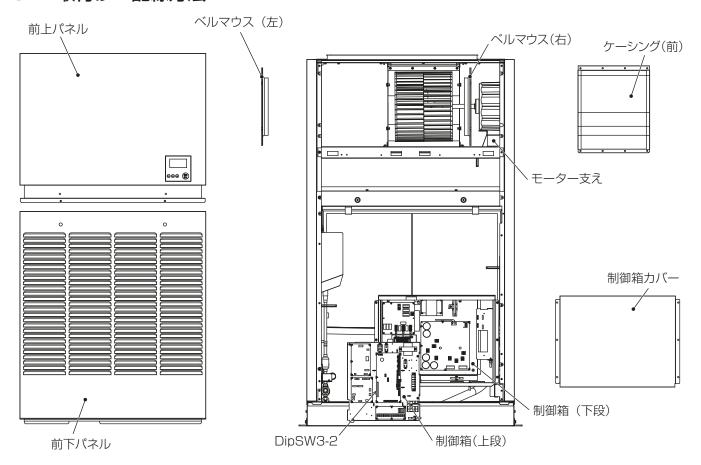


指示を 実行

3-1. 取付前の準備

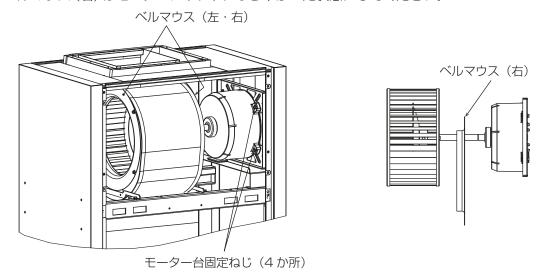
シロッコファンと高静圧モーターを梱包材から取り出してください。

3-2. 取付け・配線方法

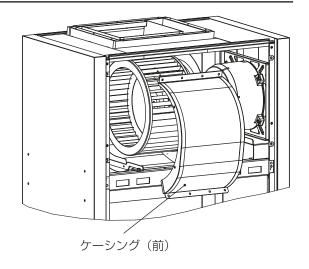


手順

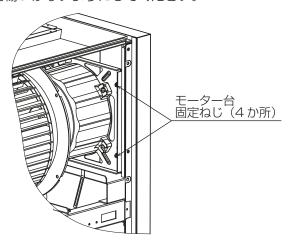
- 1. 前下パネルを取り外す (ツマミねじ:2本)。
- 2. リモコンの中継コネクターを外し、前上パネルを取り外す(座付ねじ:2本)。
- 3. ベルマウス (左·右) を取り外す (座付ねじ: 4本×2)。
 - ・ ベルマウス (右) はモーターシャフトにぶら下がった状態にしてください。



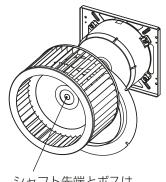
4. ケーシング(前)を取り外す(座付ねじ:8本)。



- 5. 制御箱のカバーを取り外す(座付ねじ:6本)。
- 6. 制御箱内部のモーター配線の中継コネクターを外し(2個)、モーター配線をモーター台の上まで引き上げる。
 - モーター配線を引き上げる際に、サイドパネル断熱材を傷つけないようにしてください。
- 7. モーター台固定ねじを外す(座付ねじ: 4本)。

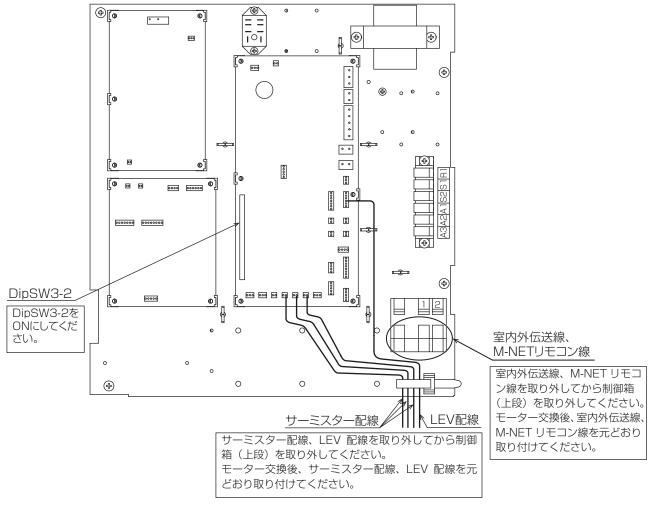


- 8. モーターとシロッコファンを手順3.の状態でユニットから取り外す。
 - シャフトにぶら下がっているベルマウスを確認しながら作業してください。
 - モーターとシロッコファンの質量は 20kg を超えるため、取外しは 1 人で行わないでください。
- 9. モーターからシロッコファンとベルマウスを取り外し、同梱部品の高静圧モーター (D-1)、シロッコファン (D-5) で手順3.の状態まで組み立てる (セットねじ:2本)。
 - モーターシャフトのDカット2か所とファンセット ねじ2か所を合わせ、仮止めしてください(セットねじ:2本)。
 - その際モーターシャフト先端とボスは面合わせにしてください。
 - モーターからシロッコファンが取り外せない場合は、 モーターシャフトとシロッコファン間の防錆剤を市 販のリムーバー(塗料はがし)を使用して落としてく ださい。
 - 取り外したシロッコファンは使用しないでください。
 - シロッコファン (D-5) を取り付ける際は衝撃を与えないようにしてください。
- 10. 組み立てたモーターセットをユニットに取り付ける。
 - ・ 取付けには、手順7.で外した座付ねじを使用してください。
 - モーターは取り外し前と同じ向きで取り付けてください。



シャフト先端とボスは 面合わせで仮固定にする

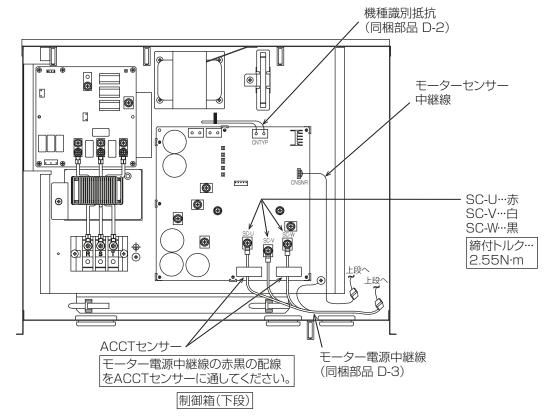
- 11. シロッコファンとベルマウスの隙間が左右均等になる位置で、シロッコファンのセットねじを締めて固定する。
 - セットねじの締付トルク:27N·m
 - セットねじの外れ防止のため、ねじロック (現地手配)をねじに塗布してください。 (ねじロック: ThreeBond 1322N 相当品)
- 12. モーターシャフトとシロッコファンを固定した後、防錆剤(推奨品:大日本塗料株式会社 COSMOREX#2000、日新インダストリー株式会社 スーパージンクもしくはローバル株式会社 エポローバル)を塗る。
 - 防錆剤を塗る部分は、事前に脱脂してください。
- 13. DipSW3-2を「OFF」から「ON」に変更する。



制御箱(上段)

- 14. 制御箱 (上段) を外し (座付ねじ: 4本)、制御箱 (下段) の基板が見える状態にする。
 - サーミスター配線、LEV配線、室内外伝送線、M-NETリモコン線を基板から取り外してから制御箱 (上段)を取り外してください。(上図参照)

15. 下段の基板上部のコネクター「CNTYP」に機種識別抵抗 (同梱部品 D-2) を挿し込む。



- 16. 下段の基板下部のモーター電源中継線を取り外し、モーター電源中継線 (同梱部品 D-3) を上図のとおり取り付ける。
 - モーターセンサー中継線はそのまま使用しますので、取り外さないでください。
- **17.** モーター配線をモーター電源中継線 (同梱部品 D-3) とモーターセンサー中継線のコネクターに挿し込む。(手順 **15.** の下図参照)

11

- 18. 取り外した部品・配線をそれぞれ元どおりに取り付ける。
- 19. 銘板 (同梱部品 D-4) をユニットの定格銘板付近に貼り付ける。

4. 取付け・電気工事後の確認

取付け・電気工事が完了しましたら、下表に従ってもう一度点検してください。 不具合がありましたら必ず直してください。(機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません。)

4-1. 取付け・電気工事のチェックリスト

	確認結果	
	モーター台は所定のねじで固定されていますか	
	シロッコファンとベルマウスの隙間は左右均等の位置になっていますか	
	シロッコファンはモーターシャフトにセットねじで固定されていますか	
高静圧モーター取付	高静圧モーターの配線コネクターは接続されていますか	
	サーミスター配線、LEV 配線、室内外伝送線、M-NET リモコン線は正しく取り付けていますか	
	取り付けたモーターの定格銘板に「3.4kW」と記載されていますか	
コネクター取付	コネクター取付 INV 基板のコネクター「CNTYP」に同梱部品の「機種識別抵抗(配線 色:白)」が取り付けられていますか	
配線取付	モーター電源中継線は基板に正しく取り付けられていますか	
SW 設定	制御基板の DipSW3-2 は「ON」になっていますか	
リモコン設定 * 1	機外静圧設定が正しく設定されていますか	

^{※1} 機外静圧設定については、室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。

5. 試運転

企警告

運転中および運転停止直後の電気部品 に素手で触れないこと。

火傷・感電のおそれあり。



パネルやガードを外したまま運転しな いこと。

- 回転機器に触れると、巻込まれてけがの おそれあり。
- 高電圧部に触れると、感電のおそれあ り。



• 高温部に触れると、火傷のおそれあり。

お客様立ち会いで試運転を行ってください。

運転停止後、すぐにユニットの電源を 切らないこと。





ユニットが故障し、水漏れにより家財が ぬれるおそれあり。

5-1. 試運転の方法

5-1-1. 運転

手順

- 1. 設備用パッケージエアコンの電源を投入する。
- 2. 設備用パッケージエアコンを運転する。

5-2. 試運転中の確認事項

著しい振動・異常音がないか確認してください。

6. お客様への説明

- この取付説明書に従って、正しい使い方をご説明ください。とくに「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようにご説明ください。
- お使いになる方が不在の場合は、オーナー様・ゼネコン関係者様や建物の管理人様にご説明ください。
- この取付説明書は、取付け後お客様にお渡しください。
- お使いになる方が代わる場合は、この取付説明書を新しくお使いになる方にお渡しください。

MEMO

ご不明な点がございましたらお客様相談窓口にお問い合わせください。

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)

0037(80)2229(フリーボイス)·073(428)-2229(通常FAX)

三菱電機株式会社

2023年8月作成

冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66